

観戦予定の皆様へのお願い。

タカスミニバイク 8 時間耐久レース 21 日、22 日も新型コロナウイルスの感染拡大の中でのイベント開催になります。

現在の所、非常にシビアな判断を迫られる状況であります。

で、今年も残念ながら昨年同様、原則、観戦者はパドックのご入場をお断りするという形を取りました。

多くの人に来てもらいライダーだけでなく周りも楽しんで貰えるように開催している中で、非常にづらい判断です、現在の世情、リスクを鑑みるに少しでも安全に開催する為に、不特定多数の方々のパドック入場を規制すべきと判断しました。

当日は 38 チーム全てのチームに「新型コロナウイルス感染予防対策誓約書」をチーム代表の方に署名して頂いてレース参加して頂く予定です。

この厳しい状況下、各チームの責任者様を通じて参加者全員そしてその周りの方々がこの内容に納得していただいた上でこのイベントが成立するものと考えます。

イベント当日におかれましては、レース参戦者にお友達、お仲間が居たとしても、ご自身で判断せず、チームの代表者様にお伺いを立てて頂きますようお願い申し上げます。

当日は、コース入り口すぐ右の最終コーナー観戦スタンドは解放しております。

参加者様それぞれに非常に厳しいお話を申しておる事を重々承知しており、大変申し訳なく思います。

このコロナウイルス蔓延が収束いたしました暁には、大体的に観戦者様にも開放し、イベントを楽しんで頂けるようにいたします事を約束しますので、どうかお許しください。

北陸バイクフェスティバル

タカスミニバイク 8 時間耐久レース

責任者 中山真太郎